



キュウリ編



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

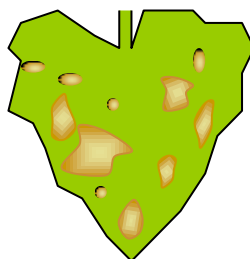


病害虫注意報
2017年12月作成

病害特集

いずれの病気も多発すると防除が困難なので、予防散布を心がけましょう！

褐斑病



症状:
初め淡褐色、円形の小斑点を形成し、次第に拡大して中央灰褐色の不整形斑点になる。

発病適温:28℃前後

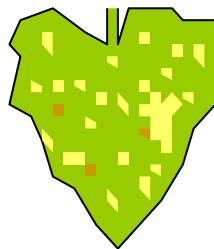
注意点:
高温期に施設内を多湿にすると急激に増加する。発病後の防除は困難なので、予防散布を心がける。

アミスター20フロアブル 展着剤注意 2,000倍 (前日/4回)

セイビアーフロアブル20 1,000倍 (前日/3回)

ファンベル顆粒水和剤 1,000倍 (前日/3回)

べと病



症状:葉脈に囲まれた角形で、初め水浸状、黄色の病斑を形成し、古くなると褐変する。

発病適温:20~24℃

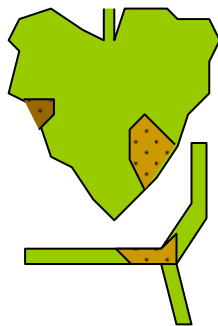
注意点:曇雨天が続いたりして施設内が多湿気味だと急増する。肥料切れや樹勢が弱った時に多発しやすい。

ランマンフロアブル 1,000~2,000倍 (前日/4回)

ジャストフィットフロアブル 5,000倍 (前日/両剤)
ベトファイター顆粒水和剤 2,000~3,000倍 合わせて3回

リドミルゴールドMZ 1,000倍 (前日/3回)

つる枯病



症状:
茎、葉、果実に発生するが、茎の被害が最も多い。病斑上に黒色小粒点を生ずるのが特徴。

発病適温:20~24℃

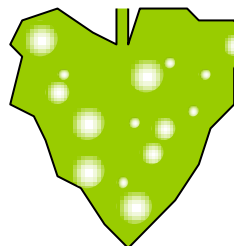
注意点:
施設内が多湿気味で、成り疲れ等で樹勢が弱った時に増加しやすい。薬剤がかりにくい茎や地際部に発病しやすいので、茎や地際部まで薬剤がかかるように、丁寧な散布を心がける。

トップジンMペースト 原液塗布 (発病初期/5回)

ロブラール水和剤 1,000倍 (前日/4回)

スミレックス水和剤 1,000倍 (前日/6回)

うどんこ病



症状:
葉にうどん粉をふりかけたように白い、粉状のカビを生ずる。

発病適温:25℃前後

注意点:
やや乾燥気味で、光線不足の時に発生が多い。

フルピカフロアブル 2,000~3,000倍 (前日/4回)

パンチョTF顆粒水和剤 2,000倍 (前日/2回)

プロパティフロアブル 3,000~4,000倍 (前日/3回)

ガッテン乳剤 5,000倍 (前日/2回)

新規登録薬剤紹介



新規成分のべと剤新登場

『ピシロックフロアブル』
適用病害:きゅうり:べと病
希釈倍率:1,000倍
使用時期、回数:収穫前日まで 3回以内
新規成分であるテトラゾリルオキシム系の為、既存の剤とは重なりません。
予防剤である為、発病前~発病初期の散布をおすすめします。

農林水産省登録第23952号2017年07月18日新規登録

ファイトシリースの出番
こんな時こそ

症状	原因	対策①	対策②
成り疲れ	根痛み、同化養分の不足	ファイトメット灌注施用 150g/10a 又2000倍	ファイトオーツ+ファイカル 各1000倍 2~5日後混合散布
徒長ぎみ①	低温多湿、日照不足	ファイトオーツ+エレマックス赤を混用散布	各1000倍
徒長ぎみ②	窒素過多からくる徒長	エレマックス赤0-28-26 500倍液散布	